

住民からの意見・提言に対する回答

1 西公民館などが改修され、多世代交流センターになった。以前より賑わっているか心配している。

また、スポーツセンターのリノベーションが計画され、カフェ・物産コーナーなどの施設やキッチンカーなどの企画も考えられているようだ。町民の方が多く集い賑わうことを期待する。

○長寿支援課

多世代交流センターの利用状況は、以前の施設とは運用形態が異なるため、一概に比較はできませんが、令和5年8月15日の開館から約4か月半で、3,273人に利用していただき、以前の利用者数の約4割(3,273人/8,543人)となっています。今後も施設の周知に努め利用促進を図ります。

○スポーツ課

スポーツセンターリノベーション事業は、「様々な世代に親しまれ、人のつながりが生まれる施設」を目指し、事業を進めてまいりたいと考えています。

2 コミュニティや総代会の活動の担い手が減ってきている。行事を行っていくのも大変である。対策はないのか。

○企画政策課

町民の方の生活や意識が変化・多様化していることで地縁的つながりの希薄化や、少子高齢化などの要因が重なり、役員の担い手不足などの問題が深刻となってきていると認識しています。

地域でのコミュニティや総代会の存在の重要性は認識しているため、今年度より

「地域コミュニティについて」をテーマに住民の方を対象としたコミュニティミーティングを数回開催しています。

今後も持続可能かつ、より良いコミュニティの実現に向けて、定期的にコミュニティミーティングを開催し、組織や活動の在り方を検討していきたいと考えています。

3 総合福祉センター「希望の家」の会議室などが福祉や健康以外の目的では貸してもらえず不便である。

また、施設が空いていても使えず、せっかくの立派な施設が利用されずもったいない。

○民生課

総合福祉センター「希望の家」は、地域での福祉活動の拠点として、高齢者や障害者、児童など町民福祉の増進と福祉意識の高揚を図ることを目的に設置しています。今後は、利用の目的を勘案し、町民福祉の増進のため、幅広くご利用いただけるよう検討していきます。

4 「希望の家」の駐車場を、南小学校の行事などの際に、保護者が駐車できるようにしてはどうか。現状は、保護者が車を駐車しないように学校側が「駐車禁止」の札を立てている。

○民生課

総合福祉センター「希望の家」と保健センター利用者の駐車場ですので、開館日は、学校行事の際の駐車場利用は考えておりません。ただし、休館日では、別途協議をしています。

5 都市計画道路の堀之内砂子線が狐穴球技場まで開通した時、東西の道路の道幅が狭いため、渋滞などが心配される。大治浄水場まで開通するのは何年後になるのかはっきり計画を立ててほしい。地元の要望として、一刻も早く開通してほしい。都市計画道路の整備について、どういうスケジュールで行うかビジョンを持ってほしい。

○都市整備課

大治浄水場までの区間は、令和11年度の完成を目指し進めていきたいと考えています。今年度は道路の基本設計を行っており、翌年度以降に用地測量業務、用地買収、整備工事の計画で進めていく考えです。

- 6 堀之内、北間島地区の時間帯車両通行禁止規制（いわゆる6-9規制と7-9規制）は、バスレーンができた時に設定されたが、バスレーンがなくなった現在も規制している。その理由を教えてください。

○都市整備課

地元からの規制廃止の要望もなかったことも現存している一つの理由と考えていますが、今後、地元と調整のうえ規制廃止の要望がありましたら警察へ要望します。

- 7 役場庁舎前から三本木地区への資源回収ステーションの移転は、こういった経緯である場所に決めたのか。現在の庁舎前のステーションも残すべきではないか。

○産業環境課

役場前の資源ステーションが手狭になり、町の中心あたりで移転先が見つかりました。役場前のステーションは、役場駐車場とステーションの間に道路が横断しているため、交通安全上、利用者からも不安の声が聞かれていたため、移転を検討したものです。

- 8 町の都市計画マスタープランで「住民参加」を謳っているが、町には「都市計画提案制度」がない。策定に向け、議員の支援をいただきたい。

○都市整備課

事務手続きに必要な要綱を整えているところです。

- 9 スポーツセンターを利用したくても、日によっては駐車場が満車で帰ったこともある。「希望の家」や公民館なども含め、駐車場を拡充してほしい。

○スポーツ課

スポーツセンターの駐車場の状況は、北側99台、建物北側バリカー部分29台、南側52台、合計180台となります。

満車で帰ったこともあるとのこと指摘ですが、土・日曜日を中心に、大会などが開催された場合には、駐車場が不足することから、駐車場の拡充が可能かどうか今後、検討してまいりたいと考えています。

○社会教育課（公民館）

現在、公民館の駐車場は、公民館1階と研修館跡地にありますが、駐車できる台数は、30台程度であるため、公民館で行事があり、役場が休庁日の場合は、役場の総務課と協議し、役場前や馬島駐車場、花常駐車場を利用させていただくようご案内しています。

○民生課

総合福祉センター「希望の家」では、駐車場の利用状況を勘案し、駐車場を拡充するかを検討していきます。

○保健センター

保健センターの駐車場の拡充は、各種検診、教室、講座などの事業内容を企画していく中で、隣接する総合福祉センター「希望の家」とも協議しながら今後、検討していきます。

10 福祉巡回バスの台数を増やしてほしい。

○民生課

福祉巡回バスは、町民のご要望により令和5年4月1日よりコースを見直して運行していますが、コロナ禍前の利用実績には至っていない状況となっています。このため、バスの台数は、今後の利用実績を勘案して検討していきます。

11 砂子東部防災ふれあいセンターなどに管理人がいない。施設を利用している時間は管理人を置いてほしい。

○企画政策課

砂子東部防災ふれあいセンターには以前、パート職員が常駐していましたが、厳しい財政状況下で大きな見直しが必要となり、設置を廃止した経緯があります。西條防災コミュニティセンターは、平成18年度から貸館業務が開始され、開始当初は、夜間開館業務としてシルバー人材センターに委託しておりましたが、同理由により職員の設置は、取りやめた経緯があります。以上より、施設を利用している時間帯に管理人を置くことは、現状考えていません。

12 各小学校の卒業式で、羽織袴を着ている児童が大変多いように思う。家庭の経済的事情なので費用をかけられない家庭もあると思われる。自粛していくべきと思うがどうか。

○学校教育課

小学校の卒業式で羽織や袴を着ることは、過去にPTAから自粛の呼びかけを行ったことがある学校もありました。

現在は、すべての学校で特に自粛の呼びかけは行われておらず、ご家庭での判断におまかせをしています。

教育委員会では、一律に規制を設けるのではなく、それぞれのご家庭で適切に判断していただければと考えています。